

# 電子割符で証拠保全 万一の情報流出時に有効なシステム

## グローバルフレンドシップ

グローバルフレンドシ  
ップ(東京都渋谷区、保  
倉豊社長、TEL03・34  
66・4946、以下G  
FI)は、同社が開発し  
たGFI電子割符「PR  
O」ライブラリーのMa  
c版と、既存パートナ  
ー各社商材を組み合わせ、  
BCP及び証拠保全対応  
にできる「情報資産証拠  
保全・移送システム&サ  
ービス」を今春テスト開  
始。万一、情報が盗まれ  
た際も大丈夫なシステム  
として、今後関係各方面

に提案。新たなパートナ  
ー企業との協業も視野に  
入れる。

GFIは世界初の電子  
割符(秘密分散技術)を  
独自開発。同技術は情報  
を複数の割符としてピッ  
トレベルで分割。分割し  
た割符を揃えることで、  
原本を復元可能とする仕  
組み。個々の割符単体は  
原本内容と無関係なデジ  
タルデータのため、割符  
1片が流出しても原本情  
報が漏れる心配はない。

これらの特長等が評価さ  
れ、99年のリリースから、  
累計で200万本以上の  
ライセンス実績を持つ。  
企業などでは情報管理の  
重要性への認知が広がる  
一方、従業員個々のスキ  
ルは差があるのが実情。  
こうしたスキル不足が原  
因で、情報漏洩問題が発  
生する懸念もある。同社  
では、市場が求めるサー  
ビスは、IT弱者でも情  
報を守ることが出来るシ  
ステムと見ており、幅広  
い懸念を払拭するのは、  
誤って1片の割符を紛失  
供する。

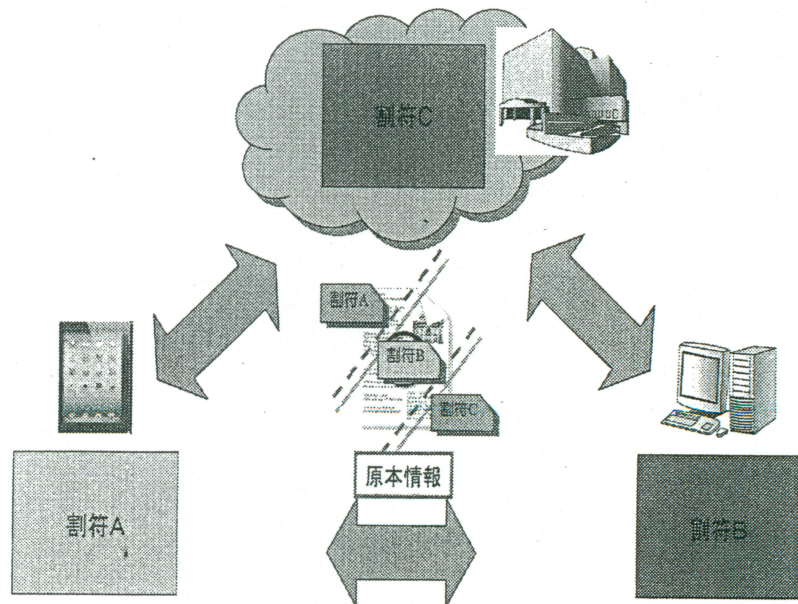
今回同社では、割符の  
啓蒙普及活動の一環とし  
て、GFI電子割符機能  
を活用した情報資産証拠  
保全・移送システム&サ  
ービスを新たに企画。情  
報化社会で最も重要視さ  
れるのは、電子情報自体  
である点を踏まえ、電子  
割符を用いることで、割  
符が盗まれても大丈夫な  
仕組み(保倉社長)を提  
供する。

今回のライブラリー  
は、従来からの異なるO  
S間での互換性や安定し  
た機能などの特長に加え

て、データ移送・復元時  
の時間や場所などの条件  
を詳細設定可能とする自  
己認証機能、iOSとの  
互換性も追加。東日本大  
震災などの大規模災害発  
生などを見据えたBCP  
構築を進める企業にとつ

て、情報を分散管理する  
電子割符の仕組みはリス  
クヘッジに加え、ディザ  
スタリーカバリーに適し  
た仕様のため、証拠保全  
にも役立つ。また、適切  
なコストで導入可能な点  
も訴求する。

### 電子割符による情報資産証拠保全&移送概念



今回のライブラリー  
は、従来からの異なるO  
S間での互換性や安定し  
た機能などの特長に加え  
て、データ移送・復元時  
の時間や場所などの条件  
を詳細設定可能とする自  
己認証機能、iOSとの  
互換性も追加。東日本大  
震災などの大規模災害発  
生などを見据えたBCP  
構築を進める企業にとつ  
て、情報を分散管理する  
電子割符の仕組みはリス  
クヘッジに加え、ディザ  
スタリーカバリーに適し  
た仕様のため、証拠保全  
にも役立つ。また、適切  
なコストで導入可能な点  
も訴求する。